

感染性胃腸炎の集団発生について

平成 27 年 10 月 23 日（金）、奈良市保健所は、市内幼稚園において感染性胃腸炎による欠席者があることを確認しました。概要は以下のとおりです。

1. 経過

10月19日（月） 園児1名が、嘔吐の症状を示す。

10月22日（木） 園児6名が、嘔吐・発熱の症状を示す。

10月23日（金） 園児9名が、嘔吐・下痢・発熱の症状を示す。学校・保育園欠席者サーベイランスにより、奈良市保健所が発生状況を探知し、電話調査を実施。幼稚園に、重症者の確認を依頼するとともに、保護者への注意喚起及び、感染拡大防止のため、消毒の徹底を指導した。

10月24日（土）奈良市保健所が幼稚園へ現地調査を行い、感染拡大防止のための対策を指導。

2. 施設名

学校法人 西大寺学園 西大寺幼稚園

園長 谷口 偉 （たにぐち すぐる）

所在地 奈良市西大寺芝町1丁目1-9

園児数 243名（男 126名・女 117名）

職員数 22名（男 3名・女 19名）

3. 主な症状

嘔吐・下痢・発熱

4. 発症者数（10月24日現在） 16名 重症者はなし

園児 16名（男 8名、女 8名）

5. 検査状況

医療機関において有症者3名の検便を実施し、2名（男1名、女1名）がノロウイルス陽性と判明。

6. その他

保健所は、幼稚園に対して、園内の消毒の徹底など感染拡大防止対策を指導。園児・職員の健康状態の把握と保健指導（手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等）を行うとともに、保護者への更なる注意喚起を指導。

感染性胃腸炎が流行する時期です。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液（次亜塩素酸ナトリウムなど）を使用しましょう。